



←今年はタケノコの出が
よくないというが、矢切
ではいまが食べごろ。頭
を出してきた。

→緑の木々にお
おわれた江戸川
を舟が行く。

「松戸もこれで全国区になったね」

矢切の渡しに下りていったら、いきなり舟頭さんがいった。

これまで稀勢の里や高安のおかげで茨城県の牛久市だとか土浦市が世間をにぎわしていたが、今回の少女殺害事件で連日のように松戸の名がマスコミをにぎわすようになった。

「それにしても保護者会の会長が犯人だったなんて、ひどい話だよなあ」

「そうだよ、オレもPTAの会長をとめていたことがあったけど、考えられないよな……」

「それも学校の行き帰りの見守り隊もやってたんだってねえ」

「なんでも殺された子と同級生の子どもも犯人にはいたんだってねえ」

「女の子と男の子のふたりだって」

「もし女房だったら夫の性的異常さには気づいていたんじゃないだろうか」

「そうかも知れないねえ。なにしろ子どもふたりを残して女房は離婚してたらしいから。おそらく知っていたんだろうね」

おじさんたちがそんな話をしている

今週のクマ

→最近、クマは数字の特訓を受けている。1~4まで鳴き声で答えるようになった。



→河川敷ゴルフ場を紫に彩るムラサキサギゴケ。近づいて見ると花は思いのほか可憐だ。



ところに舟頭さんの息子がやってきて、
「お父さんもPTAの会長をやってたけど、まさか同じようなこと、やってないよなあ」

「オレがやるわけないじゃない。それにオレはPTA会長に立候補したりしてないよ、あいつみたいに。前会長におされたから、しかたなくなっただから」

「それに見守り隊もやってないしなあ」
そこにヤッさんが割り込んだ。

「オレは見守り隊をやってるよ」

それを聞いたとたん、

「年だもの、そりやあないよ。だれも疑いもしない」

一同が口をそろえる。

いずれにしても不名誉な名のうれかただ。どうせならヤッさんのふる里のようにいい感じで有名になって欲しい。

最近ではNHKの朝の連続ドラマ『ひよっこ』でもヤッさんのふる里近くが舞台になっている。

稀勢の里、高安に続いて出身県の名が有名になることなど、そう多くはない。これであると二週間ほどしたら大相撲五月場所が始まり、両力士が活躍したらヤッさんのふる里がまた有名になる。